



校長室だより

3月号

学校教育目標「すべての子どもに生きる喜びと明日をつくる力を」
東大阪市立長瀬西小学校 松田至弘

3月15日(金)、卒業生を祝福するかのようなどともおだやかな天候のもと、50期生の子どもたちはとても力強く、そしてさわやかに長瀬西小学校を旅立っていきました。平素より本校教育活動に対しまして、保護者・地域の皆様のご理解ご協力いただき、子どもたちは健やかに成長しました。おかげをもちまして素晴らしい卒業式を挙行することができました。心より感謝申し上げます。立派な卒業生の姿に、やる気と勇気をもらい、教育にかかわるものとしてさらに精進に努める決意を新たにすることができました。今後ともより一層のご支援をお願い申し上げます。一年間ありがとうございました。

ワッショイ

松田至弘

卒業式の式辞の中で、みなさんといっしょに生活し、「和」の大切さを強く感じる心ができましたと話しました。それの特質を活かしあいながら全体の伸長をはかっていくことが「和」であり、決して都合の良いものだけが集まってできるものではなく、ちがいを認めあい補いあい支えあってこそ生まれるかけがえのない結晶です。

今回はその余談となります。祭りでおみこしをかづく時などで「ワッショイ」とかけ声をかけます。これには諸説いろいろありますが、その一つに次のような話があります。おみこしをかづく時はみんなで心ひとつに協力するという意味をこめて「和して背負う」から「ワッショイ」となったということですが、やっぱり昔からたくさんの方が「和」を大切に生活に根づいていることに気づき、うれしく思いました。これから「ワッショイ・ワッショイ」と声をかけあいがんばっていきましょう

ワッショイワッショイ 和を大切に!
ワッショイワッショイ みんな仲良く!
ワッショイワッショイ 幸せになろう!

